北海道農業試験場 畑作物生産部 厳寒地資源研究室

1.はじめに

北海道におけるそばは、転換作物の1つとして作付面積を拡大しており、また畑作地帯においても栽培期間が短いとい う特性から輪作作物の1つとして、農業経営上重要視されつつある。しかし、そばは収量水準は低くかつ不安定であり、 他作物に比べ収益性が低く、安定した地位を確立するまでには至っていない。多収で耐病性のそば新品種の育成がぞま れていた。

2.育成経過

「北海2号」は北海道立十勝農業試験場が津別町温根で収集した在来種「津別」を北海道農業試験場が個体選抜と系統 選抜を繰返して育成した。

3.特性の概要

「北海2号」の草丈は「牡丹そば」並で、「キタワセソバ」より10cmほど高い。分枝数は「牡丹そば」よりやや少な いが、「キタワセソバ」よりやや多く、花房数は「牡丹そば」、「キタワセソバ」より多い口草型は夏そば特有の直 立・短枝型である。

生態型は、「牡丹そば」、「キタワセソバ」と同じく夏型である。開花期は、「牡丹そば」より2日程度早く、「キタワ セソバ」と同じで、成熟期は、「牡丹そば」より2日遅く、「キタワセソバ」より10日程度遅い。

子実収量は、育成地では「牡丹そば」より8%程度多収であるが「キタワセソバ」より劣った。配布先の道立農試では 「牡丹そば」より多収で、「キタワセソバ」に比べると中央・上川農試では勝り・十勝・北見農試では劣った。全体的 には、ほぼ同水準と言える。

千粒重は「牡丹そば」並で「キタワセソバ」より軽く、一方衆重は「牡丹そば」、「キタワセソバ」に比べ10%程度重 い。そばべと病に対しては「牡丹そば」、「キタワセソバ」がともに弱く発病がみられるのに対し、本系統は発病の少 ない優点がある。

4.普及態度

表1

「北海2号」は、「牡丹そば」に比べ多収であり、またべと病発生の少ない優点があるので、普及対象地域を道央地域 およびそばべと病の発生が懸念される地帯とし、「牡丹そば」に替えて普及してゆきたい。この系統の採種および一般 栽培に当たっては、他品種と

容易に自然交雑するので、集団的に隔離栽培する必要がある。

品種 系統名	年次	開花期	成熟期	生育 日数	草丈	主茎節数	分枝数	花房数	倒伏 程度	全重	子実重	収量比 対牡丹	屑実重 歩合	千 粒 重	北重	製粉歩合	収穫脱粒
		月日	月日	日	cm		本			kg/a	kg/a	%	%	g	g	%	/m
	63	7.12	9.12	100	121	12	3.8	18	無	85.1	23.5	89	0.9	28.6	624	69.6	150

育成地における試験成績(北海道農試、標準播:6月上旬播)

護時 並数 'n 50 元 ||7.18||9.10|| 97 ||116|| 15 ||4.6||52|| 無 ||76.4||22.8|| 106 || 3.5 ||28.8||612||67.2|| 97 北海2号 25.7 618 68.1 ||7.12|| 9.8 || 95 ||125|| 13 ||3.2||32| 66.3 | 19.6 | 149 2.0 247 2 |平均||7.14||9.10|| 97 ||121|| 13 ||3.9||34| 75.9 22.0 108 2.1 27.7 618 68.3 165 63 ||7.12||8.25|| 82 ||115|| 10 ||2.9||11| 81.6 30.5 29.6 589 69.3 105 116 0.6 7.18 9.5 92 | 101 | 12 ||4.4||37| 小 73.2 22.3 104 29.4 560 65.3 110 2.6 元 キタワセソバ (比較) 11 ||3.0||18| |7.11||8.30|| 86 ||111 63.4 19.7 150 2.5 |27.8||571||67.9|| 133 |平均||7.14||8.30|| 87 ||109|| 11 ||3.4||22 72.7 24.2 119 1.9 ||28.9||573||67.5|| 116 95 ||130|| 63 7.14 9.7 12 ||4.5||17 77.2 26.4 100 29.6 614 69.4 155 無 1.0 15 | 5.0 | 45 | 30.9 611 67.5 7.21 9.9 96 126 少 69.7 21.5 100 5.0 170 元 牡丹そば (対象) 2 ||7.13|| 9.7 94 | 119 12 ||3.4||22||少~中||62.4||13.1| 100 3.7 23.8 568 66.6 256 平均||7.16|| 9.8 95 | 125 13 ||4.3||28| 69.8 20.3 100 3.2 28.1 598 67.8 194

表2 道立農試における播種期別の子実重(kg/10a)と対比(括弧内%)

試験場	番種期 人 所 品種名	標準播 (6月4~6日播)	晚播 (6月19~22日播)	極晩播 (7月4~7日播)		
	北海2号	16.7(118)	11.7(138)	4.6(124)		
中央農試	キタワセソバ	107(76)	7.6(89)	4.2(114)		
	牡丹そば	14.1(100)	8.5(100)	3.7(100)		
上川農試	北海2号	16.1(116)	15.3(109)	14.3(129)		
	キタワセソバ	13.9(100)	14.8(105)	13.5(122)		
	牡丹そば	13.9(100)	14.1(100)	11.1(100)		
十勝農試	北海2号	14.0(91)	17.6(100)	13.1(126)		
	キタワセソバ	15.9(103)	15.6(89)	11.4(110)		
	牡丹そば	15.4(100)	17.6(100)	10.4(100)		
北見農試	北海2号	24.8(109)	20.0(128)	17.3(113)		
	キタワセソバ	25.3(111)	19.1(122)	16.5(108)		
	牡丹そば	22.7(100)	15.6(100)	15.3(100)		

注)昭和63年~平成2年の3年平均。